

4月中下旬の水稻巡回調査（畦畔吹き出し調査）結果の概要

【東北信】 調査日 4月13, 14, 17, 20, 21, 22日

1 ヒメトビウンカ

(1) 東信地域

- ア 成虫の平均捕獲頭数は、ほぼ平年並であった。
- イ 幼虫は、捕獲されなかった。
- ウ 平均捕獲地点率（成虫）は、平年と比べてやや低かった。

(2) 北信地域

- ア 成虫の平均捕獲頭数は、ほぼ平年並であった。
- イ 幼虫は、捕獲されなかった。
- ウ 平均捕獲地点率（成虫）は、平年と比べて高かった。

2 ツマグロヨコバイ

(1) 東信地域

- ア 成虫の平均捕獲頭数は、平年と比べて多かった。
- イ 幼虫の平均捕獲頭数は、平年と比べて少なかった。
- ウ 平均捕獲地点率（成虫及び幼虫）は、平年と比べて高かった。

(2) 北信地域

- ア 成虫の平均捕獲頭数は、平年と比べて多かった。
- イ 幼虫は、捕獲されなかった。
- ウ 平均捕獲地点率（成虫及び幼虫）は、平年と比べて高かった。

3 イネミズゾウムシ

29地点中6地点で6頭捕獲された。

4 斑点米カメムシ類

アカヒゲホソミドリカスミカメが29地点中2地点で2頭捕獲された。

【中南信】 調査日 4月13, 22, 23, 24, 28日

1 ヒメトビウンカ

(1) 南信地域

- ア 成虫の平均捕獲頭数は、平年と比べて多かった。
- イ 幼虫の平均捕獲頭数は、平年と比べて多かった。
- ウ 捕獲地点率（成虫及び幼虫）は平年並であった

(2) 中信地域

- ア 成虫の平均捕獲頭数は、平年と比べてやや少なかった。
- イ 幼虫は、捕獲されなかった。
- ウ 捕獲地点率（成虫及び幼虫）は、平年並であった。

2 ツマグロヨコバイ

(1) 南信地域

- ア 成虫は、捕獲されなかった。
- イ 幼虫は、平年より少なかった。
- ウ 捕獲地点率（成虫及び幼虫）は平年と比べて低かった。

(2) 中信地域

- ア 成虫は、捕獲されなかった。
- イ 幼虫は、平年より少なかった。
- ウ 捕獲地点率（成虫及び幼虫）は平年と比べて低かった

3 イネミズゾウムシ

32 地点中 1 地点で 1 頭捕獲された。

4 斑点米カメムシ類

32 地点中 5 地点で捕獲され、アカヒゲホソミドリカスミカメ、アカスジカスミカメ、アカヒメヘリカメムシ、フタトゲムギカスミカメが確認された。



【写真】ヒメトビウンカ越冬雌成虫（諏訪地域）

左：長翅型 右：短翅型